

夜間も、安心な医療を。

浜松市夜間救急室 医療機器更新のための寄附にご協力ください



目標金額

2,640,000円

受付期間

2026年 12月20日まで

生成AIにより作成

浜松市夜間救急室は365日、毎日診療しています。

急な発熱、腹痛、けが…、医療機関が閉まっている夜間でも、浜松市夜間救急室は開設から50年以上、毎日欠かさず診療を行い、皆様の健康を支えています。

安心して診察を受けられる環境を維持するために、医療機器を計画的に更新していくことが欠かせません。

ご寄附の活用目的



老朽化した
医療機器の更新



より安心で質の高い
診療環境の整備



夜間に安心して
受診できる体制の維持

寄附金は税の優遇を 受けられる場合があります

個人の皆さまからのご寄附は、ふるさと納税制度により、一定の条件を満たす場合には所得税・住民税の控除の対象となります。

寄附

税の控除

所得税・住民税



控除

※控除額には上限があり、所得などにより異なります。

あなたのご寄附が、未来の安心につながります。



「もしもの夜」に備える医療を、これからも。
浜松市の夜間の受診環境を守っていくため、
皆様の力をお貸しください。

詳しくはこちらから
※9月21日より公開です。



■本プロジェクトは、 クラウドファンディング型のふるさと納税です。

本プロジェクトは、ガバメントクラウドファンディング（GCF）として、地域の課題や取り組みなど、具体的な使い道を選んでふるさと納税を行うことができます。

■少額からでも寄附が可能です。

- ・2,000円から気軽に寄附ができます。
- ・浜松市にお住まいの方でも寄附が可能で、浜松市の応援につながります。
- ・寄附金のうち、2,000円を超える部分は、所得税や住民税から控除がされるため、実質的な自己負担が2,000円となります。
- ・控除の手続きは、通常のふるさと納税と変わりません。

※個人の収入・家族構成・収入体系（確定申告の有無等）によって異なります。

控除のイメージ

寄附金総額から、2,000円を超える部分が控除対象です。

例：10,000円を寄附した場合

寄附金総額
10,000円

－

実質負担額
2,000円

=

控除額
8,000円

※控除を受けるには「ワンストップ特例制度」を利用した手続きか、「確定申告」が必要です。

自分の控除上限額が知りたい！という方は
QRコードからシミュレーションができます。
ふるさとチョイスかんたんシミュレーション



あなたのご寄附が、
未来の安心につながります。

浜松市の夜間の受診環境を守っていくため、皆様の応援が必要です。
よろしくお願いいたします。